

令和7年度 学校関係者評価表

(自:令和7年4月1日 至:令和8年3月31日)

- ◆ 実施日:令和8年3月23日(月)
- ◆ 場所:モア・ヘアメイクカレッジ事務所
- ◆ 学校関係者評価委員
 - <学識経験者> 崇城大学芸術学部名誉教授 岩上 孝二
 - <美容関係企業及び業界団体>
 - 株式会社きくや美粧堂 幸若 晋平
 - Styleremix 吉住 優子
 - <本校卒業生> TRAP HAIR 寺田 裕堂
 - <保護者> 浅香 由美子
 - <学校代表> 専務理事 松本 栄子
 - 学校長 田中 謙二郎
 - 副校長 松嶋 浩明
 - 事務長 畑中 邦英

専修学校モア・ヘアメイクカレッジ

令和8年3月23日(月)

◆評価項目の達成及び、取組状況

(基準 1) 教育理念・目標

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4	4
2	学校における職業教育の特色は設定されているか	4	4
3	社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	4
5	各学科の教育目標・育成人材は、学科等に対応する業界のニーズに向けた方向づけがなされているか	4	4

自己評価	
<p>・教育理念・目標は教員に意識付けされている。引き続き学校が充実した学びの場として機能していく為、学生主体に立った課題提供を行う。これを随時点検し、徹底させる。</p> <p>・学校教育法及び美容師法並びに中小企業等協同組合法に基づき、美容師経営者が協業精神と相互扶助精神に基づき、美容師の資質向上・技術スキルの高い美容師育成を目指すとともに、社会人及び職業人として自立精神を涵養し、また美容業を通じてお客様の「美と健康(ビューティ&ヘルシー)」を提供できる美容師養成を目標としている。</p> <p>・時代のニーズで SNS の活用は不可欠であるが、学校の特色でもある産学連携の取り組みで継続して行っている。</p> <p>・学外には SNS の他、ホームページ、募集パンフレットで開示。また学生に対しては入学前説明会、オリエンテーションで周知している。</p> <p>・課題は見つけ次第随時対応する。</p>	
関係者評価	
<p>・美容室経営者による協同組合が母体という独自の強みを活かしながら、将来の美容業界を牽引する人材育成を軸に、産学が連携した特色ある教育が着実に展開されています。</p> <p>・引き続き SNS を通じた情報発信に取り組んでいただくことを期待します。</p> <p>・第一線で活躍する美容師と教員が綿密に協力し、業界の実情やニーズに反映したカリキュラムが構築されており、その成果が着実に表れています。</p>	

(基準 2) 学校運営

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	4
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確に具現化したり、有効な機能化を図っているか	4	4

4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	4
5	教育、財務等の組織整備など意思決定システムは、整備されているか	4	4
6	業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	4

自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会で決定された基本方針および事業計画を遵守し、着実に業務を遂行している。策定された経営方針を軸に計画の精度向上と次世代を担う人材育成を平行して推進している。 ・人事、給与に関しては、就業規則および給与規定に則り、透明性の高い運用を行っている。全職員周知され適切に運用されている。改善点がある時は、随時見直しを行う。 ・諸規程や諸規則の整備・運用を適切に行い、健全な学校運営を維持している。 ・教育活動に関する情報は適時 HP などで公開している。 ・組合等情報ネットワークシステム等開発事業として、公務システムの運用開始。業務の効率化につながっている。 	
学校関係者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・一貫した方針のもと、運営方針および事業計画がしっかりと策定されており、その取り組みは適切に進められていると評価できます。 ・運営組織および意思決定の仕組みについては、必要に応じて見直しや整備が図られ、実効性を高める方向で継続的に改善が進んでいます。 ・公務システムの活用が全職員に定着するよう、引き続き周知・推進の取り組みを進めていただくことを期待します。 	

(基準 3) 教育活動

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4
2	教育理念、育成人材像等や業界のニーズに踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発は実施されているか	4	4
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携を考慮したカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	4
6	関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか	4	4
7	授業評価に係る評価体制の確立、及び実施はなされているか	4	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	4
9	成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
10	資格取得に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4

11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われている	4	4
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4

自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念等に沿って一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基礎能力の育成に注力している。 ・就職支援や資格取得、学生指導の質を向上させるため、外部関係者からの客観的な評価を積極的に取り入れ、運営に反映させている。 ・学生の経済的負担を抑えつつ、個々の興味や適正に合わせて柔軟に選べるカリキュラムを構築し、選択肢を広げている。 ・美容師国家試験においては令和7年3月卒業生全員合格を達成。また、特化した教科、選択授業を通じ、付加価値の高い資格取得も推進している。 ・ ・学業評価は学則、履修要領等に明記し行っている。 	
学校関係者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全体を通じて、教育理念に基づいた取り組みが着実に実践されていると見受けられます。とりわけキャリア教育や実践的な教育においては、選択授業制が高い水準で運用されており、その成果が認められます。 ・評価体制がより実践的に機能していく様に、引き続き内容の整備と定期的な点検・見直しを進めていただくことを期待します。 ・現役で活躍する美容師が最新のトレンドを取り入れた技術指導を行う仕組みは、今後も継続していただきたいと思います。 ・各教員が自らの専門性を高める研修機会を積極的に活用し、継続的な能力開発に取り組んでいただくことを期待します。 	

(基準 4) 就学成果

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	就職率の向上が図られているか	4	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4	4
3	退学率の低減が図られているか	4	4
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	4
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	4

自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・組合立専修学校のネットワークを最大限に活用し、学生が希望する企業(美容室及び関連企業)への就業を支援した結果、100%近い高い就職率を維持している。 ・美容師国家試験においては昼間生合格率 100%達成することが出来た。これは徹底した試験対策と学生の努力の賜物である。 ・退学率については昨年に比べ減少した。、一年時の退学を防止するフォローアップ体制が功を奏した。 ・キャリア形成の把握として、卒業生は学校イベントや、外部講師として授業参加。業界のニーズを踏まえ、学生が役に立つと感じる新しい技術が伝えられた。在学時から情報を共有しあえる関係を維持できるよう努めていく必要がある。それにより、就職活動がスムーズに行くことを期待している。 ・学則等の見直し、整備によりさらに諸問題の対応をしている。 	
学校関係者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・高水準での就職率や美容師国家試験合格率などは、高いレベルで継続しており、教員の授業成果として高く評価します。 ・退学者数が減少したことを評価します。次年度も引き続き退学者を増やさない様お願いします。 ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善については卒業生の外部講師授業等を通じて強化されています。 	

(基準 5) 学生支援

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4
6	学生の生活環境への支援は行われているか	4	4
7	保護者と適切に連携しているか	4	4
8	卒業生への支援体制はあるか	4	4
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4
10	高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	4

自己評価

- ・美容業界との強固なネットワークを生かし、学生一人ひとりの希望に沿った多岐にわたる就職内定を実現できた。また、ガイダンスでは卒業生と連携し、現場の声を反映した実践的なキャリア教育を展開している。
- ・学生支援のための奨学金制度、遠方からの学生に対するセキュリティに配慮した物件紹介など、安心して学業に専念できる環境を整備している。持病を持つ学生の情報共有や年一回の健康診断を徹底している。。問題が発生したときは随時見直し、問題解決に取り組む。
- ・学生、保護者との三者面談や、担任による随時相談を通じ問題の早期発見・解決に努めた。
- ・JMA メイク検定、MOB 協同組合認定の着付けなど、社会人ニーズに直結する資格取得環境を整え、学生の市場価値・競争力向上を図った。
- ・卒業生の支援は熊本美容師会と密に連携し、卒業後も業界内で継続的に活躍できるよう、息の長い活動支援を行っている。

学校評価委員会

- ・学校支援体制および教育の仕組みは十分に整備され、安定した運営が行われています。今後もこの水準を維持・継続していただくことを願います。
- ・近年、多様な家庭環境を背景に持つ学生が増える中、画一的な対応ではなく一人ひとりの状況に寄り添ったきめ細かなサポートがより一層求められています。学生が安心して学べる環境づくりに向けた継続的な取り組みを期待します。

(基準 6) 教育環境

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	4
3	防災に対する体制は整備されているか	4	4

自己評価

- ・現状の状態でも対応できているが、継続して随時、施設設備の点検整備を行っていくようにする。
- ・消防法で定められている項目はクリアしている。
- ・AED を設置しており安全面でも整備している。
- ・インターンシップについては 1 年時全員各連携企業の協力のもと実施。随時教育体制の点検、整備に努めている。

学校関係者評価

- ・インターンシップの取り組みは学生の実践力育成にかかせないもの。今後積極的に継続していただくことを期待します。
- ・学習環境に関わる設備については随時点検・整備が適切に行われており、良好な状態が保たれています。
- ・防災対策として、避難訓練の定期的な実施や、ハザードマップを活用したリスク確認など、事前に講じることのできる安全対策について、改めて全体で点検・共有していただくことを期待します。

(基準 7) 学生の受け入れ募集

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学生募集活動は、適正に行われているか	4	4
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	4
3	学納金は妥当なものとなっているか	4	4

自己評価

- ・学生募集においては採用競争が激化する中、組合立(業界に精通している)の強みを生かした広報活動に伴い、無事定員を確保することが出来た。この成果を糧に、次年度も質の高い人材確保に向け尽力していく。
- ・学校説明会、オープンキャンパスの実施、ヘアショー、校内コンテストの開催などを通して、学生達の輝く姿を直接見ていただく機会を積極的に設け、本校の魅力を伝えている。
- ・SNSの発信で生徒募集活動は、学校公式のものだけでなく、学生からの投稿も増え、拡散されている。
- ・学納金については、社会状況を常に注視し、適正かつ妥当な価格維持に配慮している。

学校関係者評価

- ・SNSは募集につながる情報発信元になるので、点検整備を行いながら更なるアップデートをお願いします。

(基準 8) 財務

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
2	予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

自己評価

- ・教育活動を安定かつ継続的に進めるための財務基盤、財務管理は組合立の為安定している。
- ・学校運営は組合から教職員に委託された事業であるので、事業計画・収支計画など運営に関わる体制協力を図っている。
- ・協同組合立法に則り中央会への財務報告は行っている。予算編成、計画立案に関する財務情報はホームページにて公開している。

学校関係者評価

- ・常時安定した学校運営が行われることを期待します。
- ・他項目については明朗に実施されています。

(基準 9) 法令等の遵守

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	4
3	自己評価の実施と問題点の改善が行われているか	4	4
4	自己評価結果を公開しているか	4	4

自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ・広義でのコンプライアンスだけでなく、日常発生する様々なトラブル解決を図るための問題意識の向上を図る。 ・ホームページで広く一般に自己点検評価報告は公開している。 ・専修学校設置基準や関係法令や学内規程を遵守した適正な学校運営は行っている。法令順守に関する啓蒙は実施されている。
学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・WEB環境においてはセキュリティに万全を期してください。 ・常時自己評価においても点検、必要に応じて改善整備していくことを希望いたします。

(基準 10) 社会貢献・地域貢献

No.	評価項目 【適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1】	自己評価	関係者評価
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行われているか	4	4
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	4
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	4

自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ・基本毎日校舎外周および周辺エリアの清掃活動を継続し、地域環境の維持に努めている。 ・学生のボランティア活動においては、諸団体主催のイベント(ハロウィンイベント行事、小学校区の活動等)に積極的に参画した。今後も継続的な協力体制を維持し、学生の社会貢献意識の向上を図る。 ・ネイル検定(社会人を含む)やヘアケアマイスター検定(卒業生を含む美容師資格者)の場所として本校を提供し、社会人や卒業生のキャリアアップを支援している。
学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動や産学連携の取り組みは高く評価します。引き続き積極的な推進を期待します。 ・ネイル検定認定校としての実績を活かしつつ、BC 検定を通じたビューティーコーディネーターの育成にも一層力を入れてください。